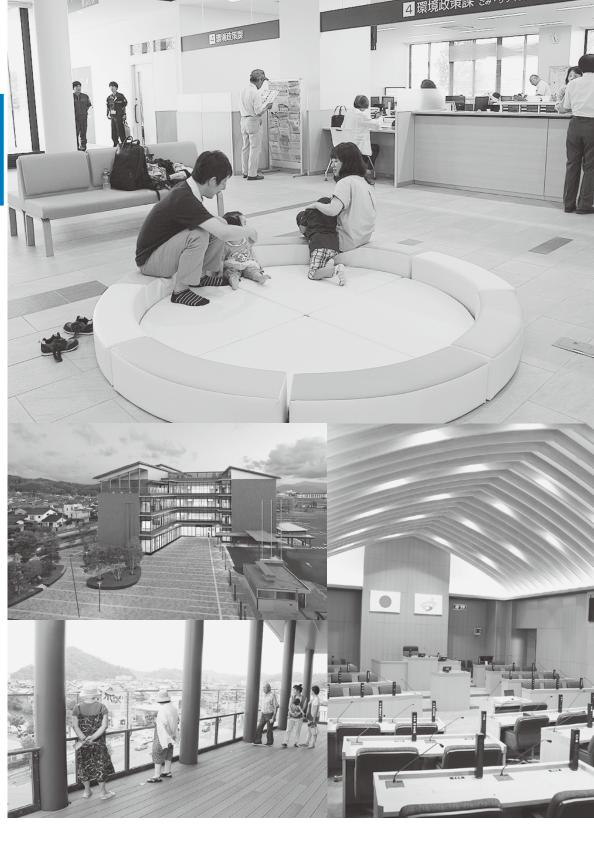
特集 新安来庁舎 が完成

性ビ が湯 する庁舎です





【庁舎の概要】

地上4階建て、鉄骨鉄筋コンクリート造一部 鉄骨造。建築面積1,700㎡、延べ床面積6,500 ㎡。 高さ20.53m。72時間稼働の非常用発電機あ り。事業費(庁舎関係のみ)20億5300万円。 庁舎は平成27年度から工事を進め平成29年 度に完成。引き続き周辺工事が行われます。

便利になりました、新庁舎

時、市役所は機能停止にはなりま いってお待ちいただくことができ ます。窓口が集約されたため、道 座ってお待ちいただくことができ をかできます。手続きの間、 ができます。手続きの間、 ができます。手続きの間、 ができます。馬りを気にせ

設計前には、利用者の声を反映コンセプトに建設しました。 これまで市民の皆さんにごることができます。新しい庁舎はることができます。新しい庁舎は不便をお掛けしてた問題を改善することができます。新しい庁舎は 7月31日に安来庁舎が開庁しま

を支えていきます。
を支えていきます。
を支えていきます。
を支えていきます。
を支えていきます。
を支えていきます。
を支えていきます。
を支えていきます。

取り込んだデザイン安来の風土を

すことができません。安来らしいえる上で、製鉄やたたらは切り離理由があります。安来の風土を考理けがあります。安来の風土を考してげ茶色のレンガ風の外壁には

風合いとなるよう鉄を練りこんだタイルが使われています。日差しな、訪れた人々にどのようなまちは、訪れた人々にどのようなまちは、訪れた人々にどのようなまちいます。庁舎周辺の植え込みや、のイメージも随所に盛り込まれてのイメージも随所に盛り込まれています。庁舎周辺の植え込みや、皆ごとに異なる水・木・火を連想ださんに異なる水・木・火を連想させる床の色。地元産の木材をさせる床の色。地元産の木材をさせる床の色。地元産の木材をすった温かみのある内壁など、庁舎周辺の植え込みや、

一方、建物自体のデザインも東 ・西棟からなる「H型」。南北 の玄関前に立つと、建物に包み込 のまま進んでしまうような形状で す。これは、南北の導線(つなぐ) と、東側の木戸川(よりそう)、 と、東側の木戸川(よりそう)を と、東側の木戸川でような形状で す。これは、南北の導線(つなぐ) と、東側の木戸川でよりできる。 をして西側の駐車場(わける)を そして西側の駐車場(わける)を そして西側の駐車場(おける)を

省エネ機能で環境にも配慮

建物の形状は省エネにも配慮し 建物の形状は省エネにも配慮し を設計によるものです。すべての た設計によるものです。すべての また、明る ながら自動調光のL を対できます。また、明る ながら自動調光のL を対しています。

安来庁舎は公的機関が認証の良い床ふく射式空調できます。上の良い床ふく射式空調を採用。上の良い床ふく射式空調を採用。上ではが率に貢献していまなどの中間期には自然の風を取りなどの中間期には自然の風を取り

価システム (※) する環境への配慮や快適性、 (※) する環境への配慮や快適性、 (※) する環境への配慮や快適性、

今後は周辺を整備

棟を整備していく計画です。 付き南側には防災公園および防災 方舎南側には防災公園および防災 が、駐車場の拡張や車庫棟・ト 後は、駐車場の拡張や車庫棟・ト 後は、駐車場の拡張や車庫棟・ト

あります。 市街地に隣接する防災公園は、 下舎を含め周辺一帯は、緊急 時にも市民を受け入れ、安心して 一時避難ができる防災拠点になり ます。庁舎と防災公園は地域の防 ます。庁舎と防災公園は地域の防 がるのです。これらの工事は平成 いるのです。これらの工事は平成

ます。は、次ページで詳しく紹介していは、次ページで詳しく紹介してい新安来庁舎の個別の機能や設備

大きなガラス窓は開閉式。

春秋

- ▶ 7月20日には竣工式を行い、 関係者や近隣の市町村長に 新しい庁舎を披露しました。 また、7月22・23日には見 学会を開催し、1,600人の来 場者で賑わいました。
- ◆開庁日となった7月31日に は、業務開始前に玄関前で 開庁式を行いました。





みなさまをお待ちしております

② 保険年金課 ^{国の政治ので} 第75年 ・ 日本民 ・ 日本 -日本民 ・ 日本民 ・

庁舎に入ると吹き抜けのある広い市民ロビーが出迎えます。ロビーからは、一階 に配置されている部署が見渡せ、目的の場所へ容易に行くことができます。



キッズスペースや授乳室、ベビーベッドを整備。お子様連れでも安心です。



プライバシーに配慮した窓口。相談内容が漏れることのない相談室もあります。



庁舎近くには車いす駐車場、思いやり 駐車場を確保。



どなたでも使える多目的トイレ。オストメイト設備もそろっています。



旧庁舎では未整備だったエレベーター。 階段を使わず各部署へ移動できます。



ロビーには打ち合わせスペースを確保。 通常時は憩いの場として利用できます。





開庁時に開放している4階の展望テラスからは、安来の町並みや安来節に唄われる十神山、遠くには大山も 望めます。



強固な耐震設計。災害時には対策拠点 となる防災対策室を整備。



照明はLEDを採用。光りを感知し自動で 調光する機能も有し管理費を抑制します。

クを取得しました。 の評価システム。最高評価のSランの評価システム。最高評価のSランの評価システム。の環境性能



災害時に備え、72時間連続運転が可能 な非常用発電機を設置。



優れた断熱性のLow-Eガラスを採用。外壁断熱性能の向上。効率のよい自然通風。



南北広場は豊かなたたらの森をイメージ。 サクラ、モミジなど市の木も植栽。



名誉市民、郷土作家、姉妹都市などを 紹介する展示ギャラリー。

歴史や地域性

